

◆ モータ制御実習 1班 18～22日、2班 4～8日

モータ制御実習は工場の搬送装置やロボットに多く使われているモータの仕組みを学び、有接点回路→インバータ制御→サーボ制御と、実際に結線して運転させます。制御方法だけでなく、計測器で電流波形を計測して、その特性も学びます。



インバータ制御では設定を変更し、モータ回転数や電流・電圧の差を比較し、動作を確認します。

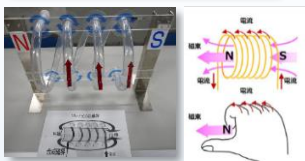
声を掛け合いながら安全に作業を進めます。



■ R・I
モータの構造や動作原理など基礎を学ぶことで制御への理解が深まりました。今後の実習や卒業研究など実践的な課題に活かしていきます。



A/C 三相誘導モータのカットモデル



コイルに電流が流れた時の磁界の向きの考え方を模型でさらに理解を深めます。



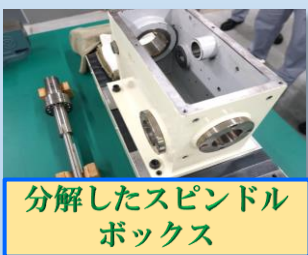
奮闘！頑張ってます！ 新任の阿部指導員

実習担当は2回目ですが少しずつ教えるべき事や伝えたいことを分かり易く、丁寧に指導することが出来たと思います。次回はさらにレベルアップして指導できるように頑張ります！



◆ 機械要素実習 1班 4～8日、2班 18～22日

この実習は“スピンドルボックス”と呼ばれる工作機械の主軸を模した装置の分解・組み付け・調整をおこないます。主な作業として、①正しい工具の使い方、要素部品の構造や役割 ②主軸ベアリングの予圧調整 ③ベルトやチェーンのテンション調整など調整に関する“感覚”も習得します。



分解したスピンドルボックス



■ T・S
1作業1片付けを意識し作業しました。ベルトやチェーンの調整は大変でしたが実際に現場で仕事をするを想定して知識や技能を楽しく学ぶことが出来ました。

ベアリングの予圧調整や、ベルトやチェーンのテンション調整は苦戦することもありましたが、学園生同士で助け合いながら終わりました。

◆ 全豊田訓練生総合競技大会 壮行式 8月29日(金)

全豊田訓練生総合競技大会に向け、壮行会を開催。各出場種目のキャプテンがこれまでのクラブ活動練習と大会に向けての決意を表明しました。濱口取締役からは『良い結果報告を待ってます！出場するからには結果にこだわってフェアプレーで頑張ってください！』とお言葉を頂きました。



卓球キャプテン Y・Y がメンバー紹介と【優勝します！】と力強く決意を表明。



バスケットボールキャプテン M・I がこれまで携わってくれた方々への感謝の気持ちも述べました。



笹津学園長より、社旗を手渡してもらい、最後に激励の言葉もいただきました。